

つばらな瞳でボンジュール!!...ちょっとだいふ暑さにやられているようです。冬はあんなに寒かったのに、あの雪が今日の前にあれば涼しいのになあ~天然クーラーなんて、節電にぴったりだと思のですが!って、取り留めのないことを書くと後で何言われるかわからないので、(みなさん結構しっかり見ているのですね...), 真面目に報告&お知らせします。

自治労北海道本部青年部長会議

5月26、27日に開催された2012年度自治労北海道本部青年部長会議に宮田書記長が出席しました。この会議では公務員制度改革についての講演や、分散会で各自治体の情報交換が行われ、さらに交流会やホテルでのアツい一夜を通して親睦を深めたようです。



分散会の様子

以下、鹿児島県のプリンス宮田書記長の感想の一部です。

今回の集會に集まったのは、20代後半から30代前半までの方たちで、組合の役職を担い、業務量も任されている仕事が多く、精神的にも体力的にも、色々抱え込んで疲れ気味な人が多いように感じられました。そういった中で公務員バッシングや民主党の迷走ぶりを見て、自分が組合や仕事で頑張った分が果たして報われているのだろうか、何かの役にたっているのか、といった思いが強まり、事務の負担ばかりが目につき、よく言われる「アキラメの声」というのが、全体の中で生まれているような気がしました。そういった状況だからこそ、交流会で札幌の夜の街に繰り出して、大人の遊びを嗜むようなそういう元気が必要だと思いました。また、自分にもそういう人たちについていくような元気があればなんと、今集會を通じて思いました。

津別町・美幌町青年部合同「赤旗リレー学習会」^{IN BIHORO}を行いました。

6月15日(金)美幌・津別合同学習会を開催しました。今回の取組は山梨で行われる中央大交流集會で持ち寄ることとなった「赤旗」を作成するための学習会で、日頃の不満や不安を討論し共有することを目的とし行いました。津別町青婦部だけで何度も同じような学習会を行ってきたので、今回は美幌青年部と合同でやろう!!ということで、会場は美幌町民会館で1時間半程度、お互いに現状を打ち明けあいました。美幌町青年部は津別に比べ人数が多く40人以上いるとの事で、若い仲間が多いことがとてもうらやましく思えます。分散会では、職場環境についてやさしい先輩が多く恵まれているとの意見が多かったです。しかし時間外勤務があったにもかかわらず賃金が支給されていないことがあったとの意見もありました。また、担当によって業務量が違うのに、それに見合った人員配置がされていないといった意見もあり、同じ不満を抱えている仲間がいることを確認しました。分散会終了後には「赤旗」へ各単組ごとに若者の声を書き込みました。この「赤旗」を手佐々木部長が7月5日から山梨で行われる中央交流集會へ参加してきます。津別・美幌の青年の声を届けてきてください!!



